

トピックス

【京阪】初の有料指定座席車両『プレミアムカー』が運行開始

8月20日(日)より京阪電気鉄道会社は、**座席指定特別車両『プレミアムカー』の営業運転を開始した**。京阪電気鉄道会社では、この『プレミアムカー』が初の有料指定座席車両となる特急車両のうち、赤とオレンジに塗り分けられた「8000系」の6号車に連結される。従来の1両あたり2ヶ所にあった乗降扉が1ヶ所になり、車内は2人掛けの回転クロスシートから、リクライニング可能な回転式シートへ変更になった。

車内は大型テーブルや電源コンセントが備え付けられており、ノートパソコンやスマートフォンの充電なども可能である。また、Wi-Fiも完備されていて『プレミアムカー』の乗客であれば誰でも無料で使用できる。

【運行区間】淀屋橋駅～出町柳駅

【運行本数】平日：上下計95本 土休日：上下計115本(日中は1時間に約4本が運転される)

乗車には「プレミアムカー券」の購入が必要で、料金は区間によって大人1人400～500円で駅窓口のほか、専用のインターネットサイト「プレミアムカークラブ」でも購入できる。



▲乗降扉の様子(6号車)



▲座席シート(パソコンの充電も可能)

【JR西日本】摂津富田駅～茨木駅間の新駅の名前が決定

8月8日(火)、JR西日本は東海道本線(JR京都線)の摂津富田駅～茨木駅間に開設する新駅の名称が「JR総持寺」に決定したと発表した。同駅は2018年春に開業予定。「総持寺」は新駅周辺の地名である。JR西日本は「西国三十三所第22番札所としても知名度があり、場所がイメージしやすく、分かりやすい」として、この名称を選んだ。新駅から東南東へ約650mの地点には阪急電鉄の総持寺駅があり、同駅と区別するため「JR」を加えた。

プラットホームは8両編成に対応する長さで、線路に挟まれる島式が1面。ホーム上には二重引戸式の可動式ホーム柵(ホームドア)や非常ボタン、ホーム監視カメラが取り付けられる。エレベーター1基とエスカレーター2基(上りと下り1基ずつ)も設置される予定。



▲JR総持寺駅 外観イメージ

【阪神】今年は高橋優の『虹』が甲子園駅で！高校野球では大会新記録も！

8月8日(火)から8月23日(水)までの16日間にわたって第99回夏の全国高等学校野球選手権大会(主催：朝日新聞出版社・日本高等学校野球連盟)が阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)で開催された。

大会期間中、ABCテレビの「熱闘甲子園」のテーマソングにも選ばれている、高橋優の新曲『虹』が阪神電車甲子園駅の列車接近時のメロディに変更された。今回使用されたのは、列車接近時のメロディのためにアレンジされた限定バージョンで、列車接近時に約10秒間放送される。

大会期間中に列車接近時のメロディが変更されるのは、今年で5回目となり、甲子園駅の名物となっている。

また、今年の大会では甲子園でのホームラン数が大会史上初の68本(最多記録だった2006年の60本)を更新したり、広陵(広島)高校の中村奨成選手が1大会6本塁打(“怪物”と呼ばれたPL学園の清原和博氏が1985年にマークした1大会個人最多本塁打は<5本>)を打ち、大会新記録が数多く出た大会であった。



▲阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)

【京都】妖怪！アニメ！夏の電車は子供も大人も楽しめる！

【京都市営地下鉄】

9月16日(土)・17日(日)に開催される『京都国際マンガ・アニメフェア2017(略称：京まふ2017)』のPRと京都市営地下鉄の利用促進を図る目的で「京まふ号」(1編成)が8月7日(月)から10月下旬まで運行される。

【装飾に使用される作品は4つ】

- 「あんさんぶるスターズ！」
- 「Code: Realize～創世の姫君～」
- 「タイムボカン 逆襲の三悪人」
- 「Fate/Apocrypha」

『あんさんぶるスターズ！』



『Code: Realize～創世の姫君～』



『タイムボカン 逆襲の三悪人』



『Fate/Apocrypha』



これら4つの作品のキャラクターが車窓、つり革、車内外の車体に装飾されている。実施車両は東西線1編成(6車両)のうち2両(六地藏方面の2両分)を装飾。9月に開催される「京まふ2017」が待ち遠しい！！

【京福電気鉄道(嵐電)嵐山本線】

8月11日(金)から8月15日(火)まで嵐電嵐山本線(四条大宮～嵐山)に妖怪の棲家のような電車『嵐電妖怪電車』が運行した。乗車時間は約24分で運賃は大人が220円、小児が110円、妖怪は50円。(一見して「妖怪」に見える扮装をした場合の運賃)

また、「妖怪」に認められると『2017妖怪認定シール』がプレゼントされたり、妖怪仮装コンテストで優勝すると、来年度「嵐電妖怪電車2018」のポスターにされるなど楽しい企画が盛りだくさんであった。



▲京まふ号 車内装飾



▲京まふ号 車外装飾



▲妖怪電車 車内の様子